

令和6年第1回金ケ崎町総合教育会議 会 議 録

1 開会、閉会等に関する事項

- (1) 開会 令和6年5月24日(金) 午前10時45分
(2) 閉会 同 午前11時45分
(3) 場所 役場3階庁議室

2 出席者の職及び氏名(6名)

職名	氏名
町長	高橋 寛寿
教育長	千葉 和仁
教育長職務代理者	石母田 明
教育委員	高橋 玲子
教育委員	八重柏 知史
教育委員	小野 タマ子

3 説明等のため出席した職員(3名)

所属・職名	氏名
教育委員会事務局 教育次長	千葉 重徳
中央生涯教育センター 所長	鈴木 敏郎
教育委員会事務局 教育次長補佐	渡邊 久美子

4 協議の概要

(1) 開会

千葉教育次長が開会を宣言。以降、千葉教育次長が進行、(4)については、高橋町長が議長となり進行。

(2) 町長あいさつ

定例会に引き続き長時間の会議となりご負担をおかけします。本日の会議は、町と教育委員会が連携して効果的に教育行政を推進することを目的として平成27年に設置されたものです。本日は、教育委員会事務局と中央生涯教育センターから、今年度の事業計画や重要施策について説明を行う予定となっておりますので、委員の皆様から活発なご意見ご

質問をいただきますようよろしくお願いいたします。

(3) 教育長あいさつ

本日は、今年度の教育委員会部局事業のうち、特に重要と思われる9つの事業について説明させていただきます。すでに進んでいる事業もありますが、今後、よりよい取り組みにしたいので、委員の皆様からたくさんのご意見をお願いします。

(4) 協議

高橋町長が議長となり、協議を進行した。

初めに、千葉教育次長から令和6年度金ケ崎町の教育について、資料に基づき金ケ崎町教育振興基本計画の概要を説明。計画は令和3年度から令和7年度までの5か年計画で、今年度が4年目となる。町民憲章の実現に向け、4つの視点で各種事業を推進していくもの。

続いて、教育の重要施策について、渡邊次長補佐が1から6を、鈴木所長が7から9を説明。

その後、高橋町長が出席委員に質問や意見を求め、その都度事務局が回答し、協議は終了した。その他意見等なく、高橋町長は議長を降壇した。

<協議内容>

【石母田委員】教育振興基本計画の概要中、視点3について、自治会の役員をしているが、地域活動になかなか人が集まらなくて苦勞している。三ヶ尻地区はいろいろと活動されているようで素晴らしい。

【鈴木所長】昨年まではコロナ禍で人の動きが制限されていたこともあり、コロナ禍前のように行事を行っても、まだ参加者が戻らないところではある。

【高橋町長】自治会活動は、町が主導してやったほうがいいという意見もあるが、それだとやらされ感があって楽しくないと思うので、地域から「やりたい」という要望があるまで待つという方針にしている。地域に自主性をもって考えてもらい、必要に応じて相談にのる。自治会活動なので、イベント目的ではなく、しっかりその地域で生活できればよいという考え。災害対応や安全対策がメインになると思う。

【石母田委員】毎年行われている教育評価の実施時期はいつか。

【渡邊次長補佐】例年どおり決算時期である9月を予定している。

【八重柏委員】教育支援センターについて、保護者等から問い合わせがあったことを聞きたい。利用について費用はかかるのか。センターを利用すると学校は出席扱いになるのか。

【千葉教育次長】教育支援センターについて、教育委員会としては、本来学校に元気に通ってほしいと考えているので積極的なPRは行わない。児童生徒の対応は、まずは学校が行うので、センター利用についても学校を通して相談しながらということになる。利用は無料。出席の扱いについては、学校に来なければ欠席であるが、指導要録には支援センター利用と記載するので出席扱いとなる。

【高橋委員】支援センター利用児童生徒の給食費負担はどうするのか。不登校でも学校では給食を準備すると思うが。

【千葉教育次長】現在、金ケ崎町の給食費は無償なので、センター利用していても給食費負担は発生しない。

【高橋委員】金ケ崎町の教育について戻るが、昨年度のいじめ問題対策連絡協議会の内容について伺いたい。

【千葉教育次長】個別案件は特になかった。

【高橋委員】いじめの定義も変わっており、今は、本人が「嫌だ」と思えばいじめになるようだ。件数が少ない＝OKではなく、見逃さず認定し、認定したらすぐ対応すればいいのだと思う。

【千葉教育次長】そのとおりである。学校では、いじめが少ないこと以上にいじめの認知件数を多くし、見逃しをゼロとするよう心掛けている。

【小野委員】小さいお子さんは、自分がいじめられているということを認識し、きちんと言葉に出せるのか疑問である。自分から言葉や態度に出すことができず、周りの大人はその子がいじめにあっていないと認識できないケースがあるのではないだろうか。水面下にいる子に気づいてあげるようにしてほしい。

【千葉教育次長】いじめる側は、周りに気づかれないようにいじめるが、学校側はそれに気づくよう最大限努力はしているところ。

【八重柏委員】いじめ案件に対し、具体的にどういう話し合いが進んでいるか可

視化してほしい。

【千葉教育次長】学校ごとにいじめ対応のフローチャートを決めていると思う。

個別案件ごとに対応状況が確認できるシートのようなものはないと思う。

【石母田委員】発達障害のお子さんについては、悪気はないが相手が傷つくような言葉を発してしまうことがあると思う。言われた方は嫌と思うだろう。そうすると、悪気はないが、いじめになることになる。どう救えるか。

【小野委員】三ヶ尻幼稚園閉園について、永岡幼稚園閉園の時は、現場になかなか情報がおりにこなかった。気になると思うので、現職への周知を速やかに行っていただきたい。

【高橋委員】少子化に伴う学校統廃合について、自分の住んでいる地域の永岡小学校の児童数は2年前90人いた。去年が80人で、今年は74人。少子化の影響だと思うが、学校の統廃合を検討するにしても、時期を誤らないようにしてほしい。急に統合するとか閉校するとかにならないように。六原幼稚園がいつまで存続できるか、金小の耐用年数はいつまでかなど、検討すべきことはたくさんあると思う。

【千葉教育長】小学校の統廃合については、現実的なデータを示す必要があると考えている。資料を準備して、定例会等で協議の場を設けたい。

【高橋委員】中学生の海外研修事業は、本人負担はいくらの予定か。

【鈴木所長】5年ぶりに海外研修を実施する予定で計画を進めているところ。今までの希望すれば誰でも参加できるという研修ではなく、アメリカに行つてこれを学びたいという意欲のある生徒を選定して行く予定。検討段階ではあるが、生徒の自己負担は一人20万円程度を予定している。

(5) 閉会